資料1

安推連への市町村の参加について

令和8年8月

目次

0. 岩手県道路交通環境安全推進連絡会議の概要
1. 当会議への市町村のオブザーバー参加について
2. 令和7年度第2回安推連の振り返り
3. ETC2.0プローブデータの活用について
4. 今後のスケジュール（ゾーン30プラス関連）
5.【参考資料】（財政的支援、URL集）
6. 問い合わせ先

0. 岩手県道路交通環境安全推進連絡会議の概要

国土交通省

- 岩手県内の道路における交通事故防止を図るため、警察と道路管理者（国・県・NEXCO）とが連携し、道路交通環境整備に係る主要施策を進めている。

【主要施策】

- **事故ゼロプラン及び事故危険箇所における施策**の推進 【幹線道路対策】
- **ゾーン30プラスにおける施策**の推進 【生活道路対策】
- その他、交通事故防止に関わる施策の推進

【構成員】

- 道路管理者（国土交通省・岩手県・東日本高速道路株式会社）
- 交通管理者（岩手県警察本部）
- アドバイザー（大学・民間団体等）

今後、ゾーン30プラス等に代表される生活道路での安全対策を進めていくためには、
国や県、交通管理者だけでなく、各市町村との連携が必要不可欠

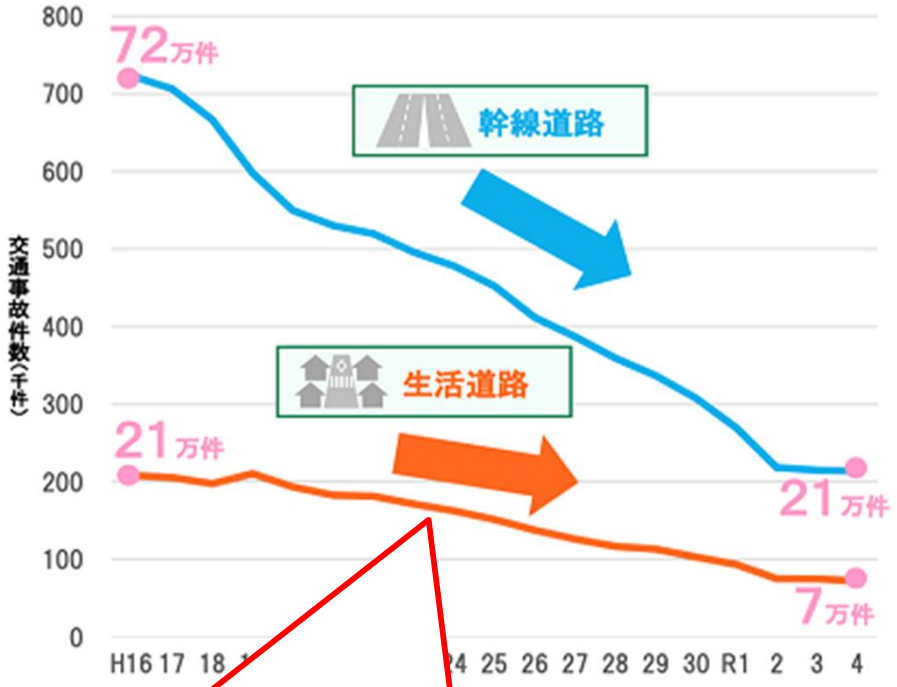
これからの安推連では各市町村の担当者にも参加いただき、国からの技術支援、財政支援の状況や、ゾーン30プラスに関する実際の取り組み状況について情報を共有し、県内での横展開を図る

1. 当会議への市町村のオブザーバー参加について

国土交通省

- 幹線道路の事故が大幅に減少している一方、**生活道路での交通事故の事故は横ばい傾向**。
- **生活道路の交通事故の７割が市区町村道で発生**。
- 一方で、**市町村としては、交通事故箇所の把握や事故リスクの評価を踏まえた対策ができていない**。
- これを踏まえ、当会議にオブザーバーとして各市町村の担当者にも参加していただき、**データ活用の有効性の情報提供（周知・啓発）を行う**。 ⇒**令和7年度第2回安推連からオブザーバーとして参加**

■ 道路種別の交通事故件数の推移



幹線道路の事故が大幅に減少している一方、
生活道路の事故は横ばい傾向
※生活道路の交通事故の７割が市区町村道で発生

■ 政策評価の概要（市町村への調査結果）※1



市町村
担当者

交通事故の発生箇所が把握できていない

事故リスクの評価を踏まえた対策実施箇所・対策内容の選定ができていない

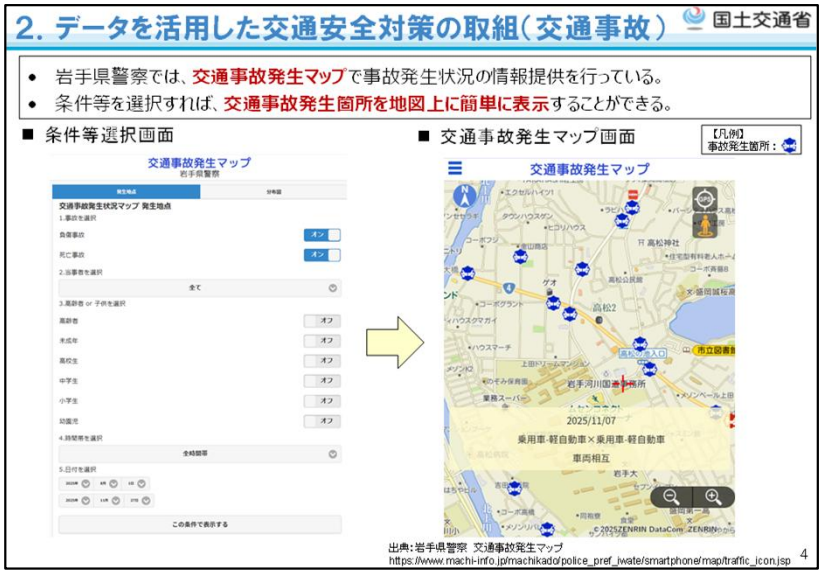
当会議で生活道路安全対策の取組事例を紹介し、データ活用の有効性を情報提供（周知・啓発）

※1出典：生活道路における交通安全対策に関する政策評価【総務省】
（令和7年6月27日 通知先：国家公安委員会（警察庁）、国土交通省）
https://www.soumu.go.jp/main_content/001017710.pdf

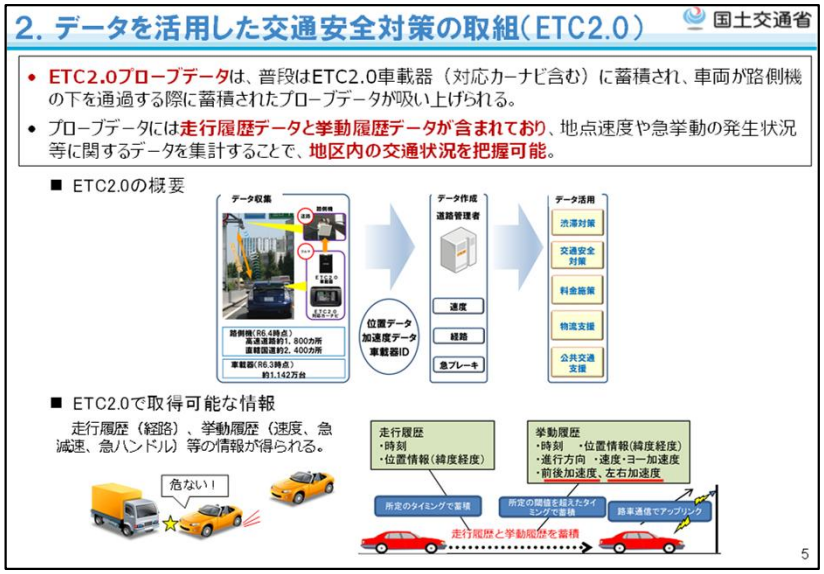
2. 令和7年度第2回安推連の振り返り

国土交通省

- 令和７年度では、交通事故のデータ・ETC2.0の解説、技術支援（ETC2.0分析結果提供）や財政支援（補助の概要）、岩手県のゾーン３０プラスの効果事例を紹介。



▲交通事故発生マップの紹介



▲ETC2.0データの概要



▲国による技術的、財政的支援の概要



▲ゾーン30プラスの実施事例（花巻市）

2. 令和7年度第2回安推連の振り返り

国土交通省

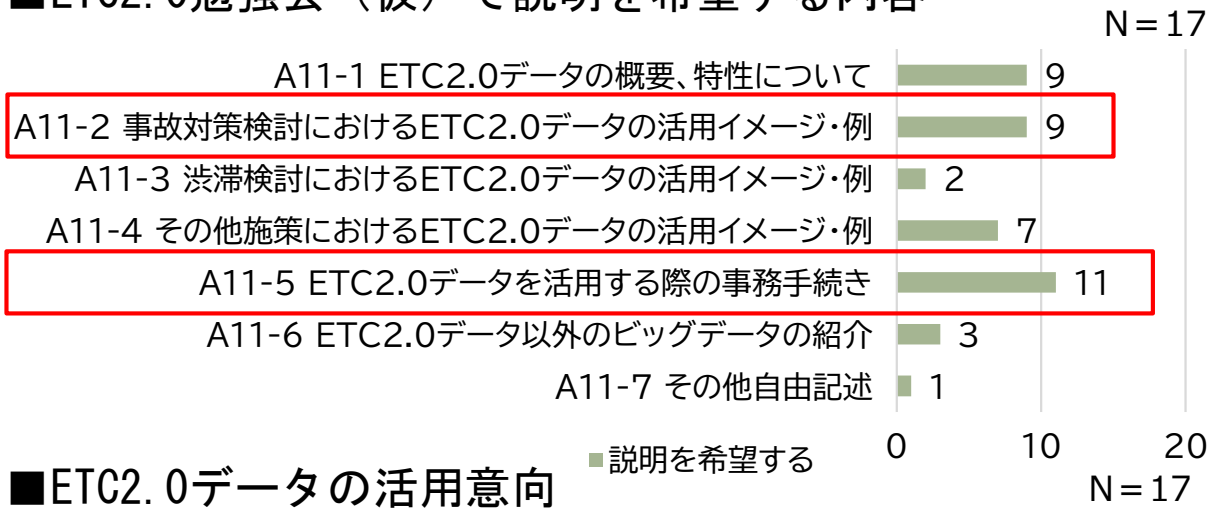
- 市町村参加者向けのアンケートでは、「**対象路線、エリアの速度分析**」、「**対象路線、エリア内の急挙動発生状況の分析**」、「対象路線、エリア内の交通量の傾向把握」についてETC2.0データを活用したいと回答した団体が比較的多かった。
- 説明を希望する内容として、「**ETC2.0データを活用する際の事務手続き**」、「**ETC2.0データの概要、特性について**」、「**事故対策検討におけるETC2.0データの活用イメージ・例**」を回答した団体が比較的多かった。

市町村参加者へのアンケート概要

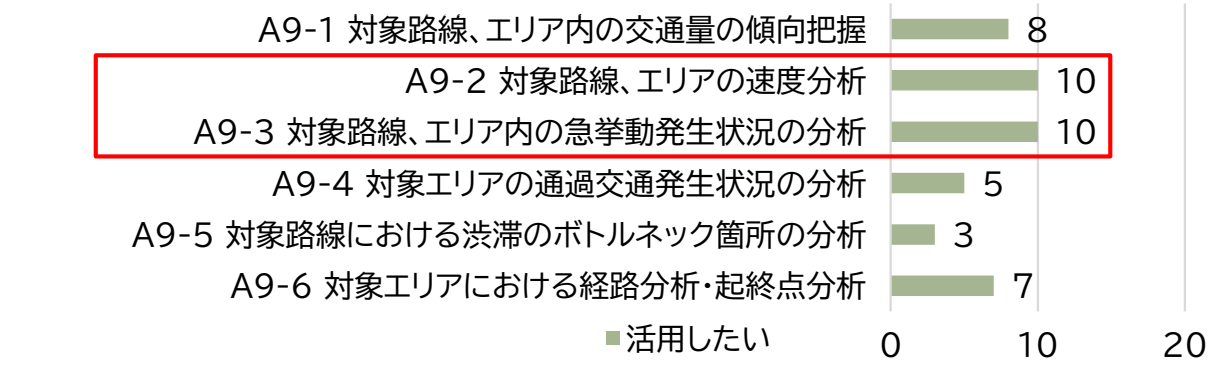
【質問内容】
- 所属市町村
- 安推連での審議内容の理解度及び関心がある項目
- 審議内容のうち、より説明が欲しいと感じた内容
- 今後安推連で照会してほしい項目
- 従事している安全対策及び課題意識
- 各市町村での工夫事例
- ゾーン30プラスの検討状況
- ETC2.0データの活用意向
- ETC2.0データ活用勉強会（仮）が開催された場合の参加希望及び勉強会での説明内容

【回答数】17団体

■ETC2.0勉強会（仮）で説明を希望する内容



■ETC2.0データの活用意向



3. ETC2.0プローブデータの活用について

国土交通省

ETC2.0データを活用する場面や活用したいときの事務手続きがわからない・・・

「ゾーン30プラス」道路管理者・警察の取り組み

【地域の課題の把握】
交通事故発生状況、地域の関係者等からの要望等を把握

ポイント
地域の課題箇所の特定に活用！

【「ゾーン30プラス」(候補)の設定】
道路管理者と警察が連携し、地域の課題や関係部局からの意見等を踏まえて設定

【「ゾーン30プラス」整備計画の策定】
・道路管理者と警察が連携し、整備計画(案)を検討・作成
・対策内容について地域住民等との合意形成を図り、整備計画を策定

【対策の実施】
「ゾーン30プラス」整備計画に基づき、対策を実施

ポイント
対策後の効果検証に活用！

【対策の効果検証】
対策実施による効果について検証

【「ゾーン30プラス」整備計画の改善・充実】
対策の効果検証結果を踏まえ、さらなる対策の必要性等について検討

PDCAサイクルの
継続的な取組

	市町村(道路管理者)	国交省(支援)
Plan・Do	「ゾーン30プラス」におけるデータの分析を依頼	・依頼された区域におけるデータ分析を実施
		・分析結果の提供
	分析結果を踏まえ、関係者の連携・協力により対策の検討・実施(社会実験含む)	・可搬型ハンプの貸出し ・有識者(専門家)のあっせん ・技術情報の提供
		・関係者として参画
		・財政支援 交通安全対策補助 (地区内連携)
Check・Action	対策の効果検証のためのデータ分析を依頼	・依頼された区域におけるデータ分析を実施
	分析結果を踏まえた対策の改善・充実	・分析結果の提供

ポイント
生活道路分析ツールでの分析結果を市町村に提供

3. ETC2.0プローブデータの活用について

国土交通省

ETC2.0データを活用する際の場面や事務手続きがわからない・・・

- **生活道路分析ツール**は、全道路プローブ統合サーバから出力されたETC2.0プローブ情報等を、**簡易かつ直感的な操作によって、瞬時に地図上に表示できるツール**。
- ブラウザ上で利用するWebアプリとなっており、全国の**国道事務所等の職員が利用可能**。
- **分析結果は、国道事務所等から地方公共団体へ提供可能**。

国道事務所への依頼方法

【必要な情報】
- 提供依頼理由
- 分析対象路線・エリア(町丁目)及びその位置図
- 分析期間

【記載例】
- 通学路合同点検での対策箇所の効果検証のため
- 市道○○線、○○町一丁目
- 対策前：令和2年度
  対策後：令和6年度

分析・表示項目の例

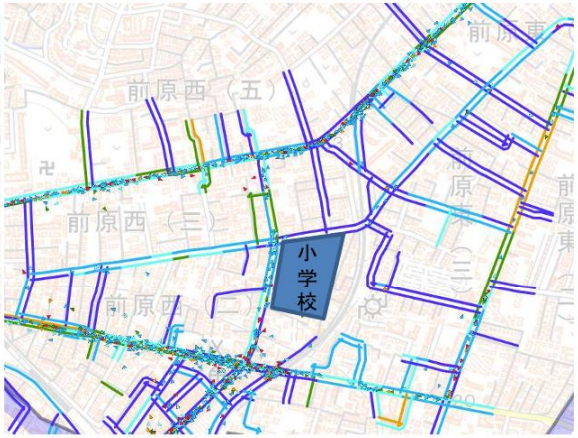
- 走行台数
- 急減速多発箇所
- 平均速度、30km/h超過割合
- 利用経路、抜け道利用率
- 事故発生履歴

■ 生活道路分析ツールの利用例



プルダウンメニューで容易に表示切替

30km/h超過割合と急減速箇所



抜け道経路



背景地図:国土地理院 標準地図(ベースマップ)

インタラクティブな（結果を見ながら･地方公共団体職員と対話しながらの）作業が可能

道路管理者による対策箇所/内容の検討が、効果的、効率的に行える
地域をよく知る方の実感に合わせて課題を可視化でき、円滑なコミュニケーションが可能

出典:「第5回JSTEシンポジウム 国総研発表資料(2023.11)」を基に作成

ポイント
生活道路分析ツールでの分析結果を市町村に提供することが可能です
分析条件等について不明点があった際は国道事務所にお問い合わせください

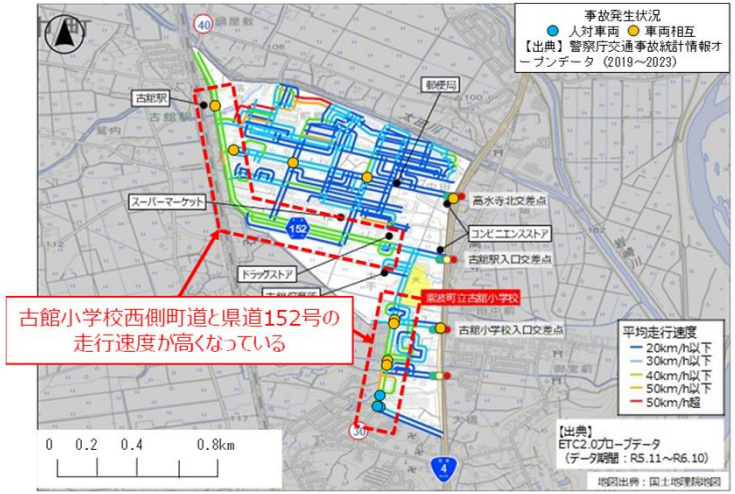
3. ETC2.0プローブデータの活用について

国土交通省

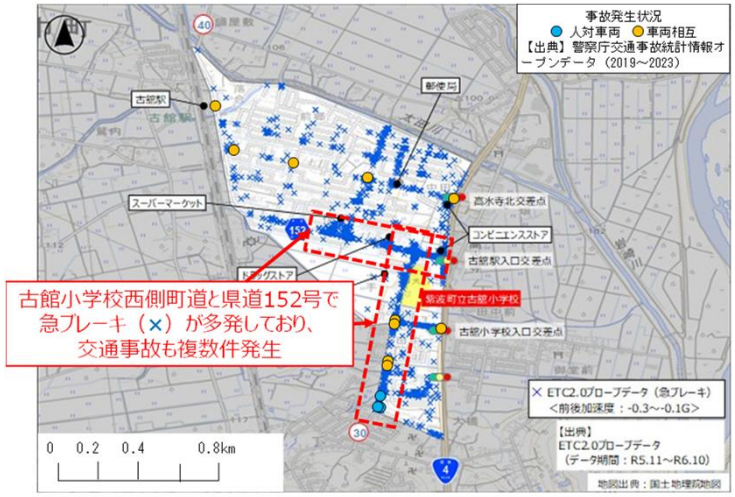
ETC2.0データの活用イメージを知りたい・・・

- 紫波町中島地区・高水寺地区（ニュータウンエリア）では、ETC2.0の分析結果で、急ブレーキ・通過交通が多い古舘小学校西側の市道に狭さくを計画。

■ ETC2.0データの分析結果例



平均走行速度、事故発生状況

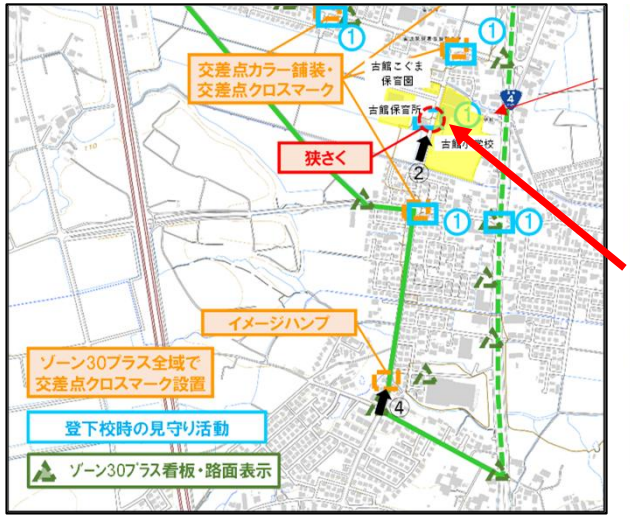


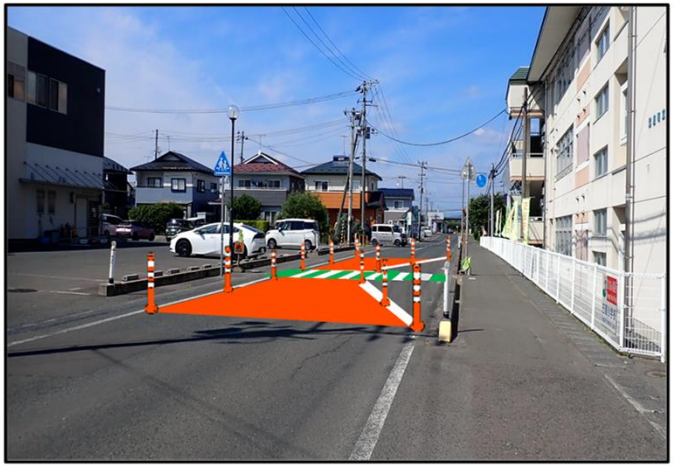
急挙動発生状況、事故発生状況

分析結果を踏まえ、
住民協議で課題認識や
対策方針について合意形成



住民協議結果を踏まえ、
整備計画を取りまとめ





狭さく【予定(イメージ)】

ポイント
速度が高い箇所、急ブレーキが多発している箇所を明示し、
地域の危険箇所、要対策箇所を分析して対策検討に活用

3. ETC2.0プローブデータの活用について

国土交通省

- 昨年度整備計画を策定した紫波町中島地区・高水寺地区（ニュータウンエリア）では、古館小学校付近の町道での速度抑制を目的として、狭さくの設置を計画している。
- 地域住民との合意形成に向け、仮設の狭さくを設置する実証実験を実施しており、今後効果検証を実施予定。 ⇒**ETC2.0データを活用した速度、急挙動の分析・効果検証が可能。**



令和8年5月22日撮影



令和8年5月22日撮影

整備計画の立案時だけでなく、実証実験の効果検証等でも活用可能！！

4. 今後のスケジュール（ゾーン30プラス関連）

国土交通省

- 次回は、矢巾町煙山小学校地区の効果検証結果の報告を予定している。
- また、ETC2.0プローブデータの活用事例については、今後も継続的に共有予定。

■スケジュール（案）

時　期	内　容
令和8年8月 （第1回安推連（書面））	• 盛岡市西見前地区、向中野地区の効果検証結果の報告 • 矢巾町煙山小学校地区の効果検証手法の審議
令和9年2月 （第2回安推連）	• 矢巾町煙山小学校地区の効果検証の結果報告
令和9年度以降	• 雫石町雫石小学校地区の効果検証に関する審議 • その他についても、継続的に審議予定

5.【参考資料】交通安全対策補助制度（地区内連携）

国土交通省

制度の概要

一定の区域において、関係行政機関等や関係住民の代表者等との間での合意に基づき、計画的かつ集中的に実施していくことが必要な事業の支援を実施。

補助対象

・一定の区域において、関係行政機関等や関係住民の代表者との合意に基づき、計画的かつ集中的に実施していく必要のある交通安全対策（速度低下、進入抑制等を促す面的対策や歩道の設置等）

事業要件

・整備地区に関係する地方公共団体の首長、対策を担当する道路管理者、関係する警察、学校･保育等の教育関係機関、関係住民の代表者等が合意している整備計画（対策内容や時期等）に位置づけられた事業

※「ゾーン３０プラス」の場合、整備計画の策定により、補助要件が満たされる。

補助率

■現行法令に規定する補助率

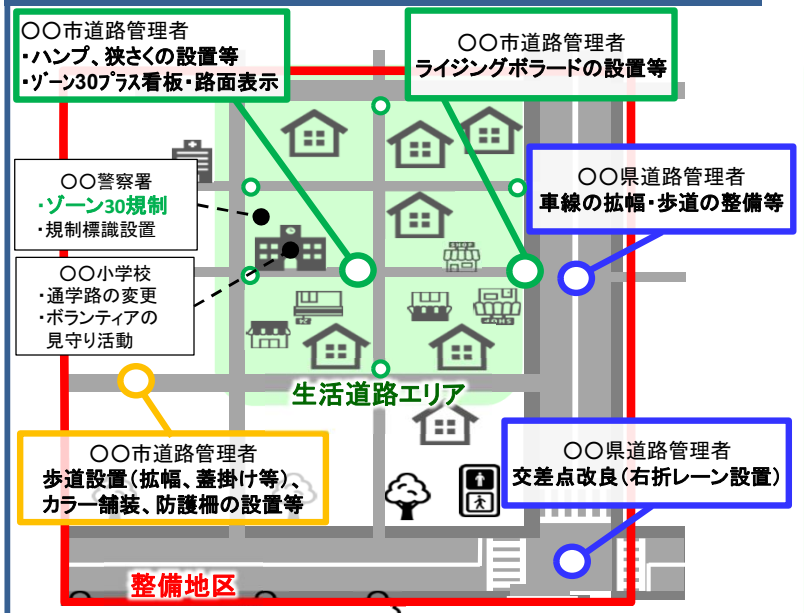
・補助国道、都道府県道又は市町村道の改築 ・・・５．５／１０

（これに加え、地域の財政力に応じた嵩上げが可能）

その他

・事業完了後に、ＥＴＣ２．０により得られるビッグデータ等を活用し、効果検証を行うことを必須とする

事業のイメージ（対策メニュー例）



【安心安全な歩行空間の整備】

防護柵の設置



【幹線道路と生活道路の機能分化】

（生活道路への流入抑制対策）

車線の拡幅・歩道の整備



【生活道路のエリア内の安全対策】

（速度抑制対策）

ハンプの設置



（進入抑制対策）

ライジングボラード設置



（進入・速度抑制対策）

「ゾーン30プラス」看板・路面表示



※「ゾーン30プラス」の取り組みの場合
※人優先の通行空間、物理的デバイスの存在を周知

5.【参考資料】交通安全対策補助制度（通学路緊急対策）

国土交通省

制度の概要

通学路の安全を早急に確保するため、千葉県八街市における交通事故を受けて実施した通学路合同点検に基づき、ソフト対策の強化とあわせて実施する交通安全対策について計画的かつ集中的に支援を実施。

補助対象者

・交通安全対策を行う地方公共団体又は土地区画整理事業、市街地再開発事業等を施行する者に対しその経費の一部に対して負担金の負担又は補助金の交付を行う地方公共団体

事業要件

・以下のいずれの要件も満たす事業

①合同点検により抽出された対策必要箇所における交通安全対策であること

②①の対策を実施する学区内において関係機関等がソフト対策を実施すること※

※ 事故以前から実施しているソフト対策で、事故後に内容の拡充や頻度の増加等の強化を実施していないものを除く

補助率

■現行法令に規定する補助率

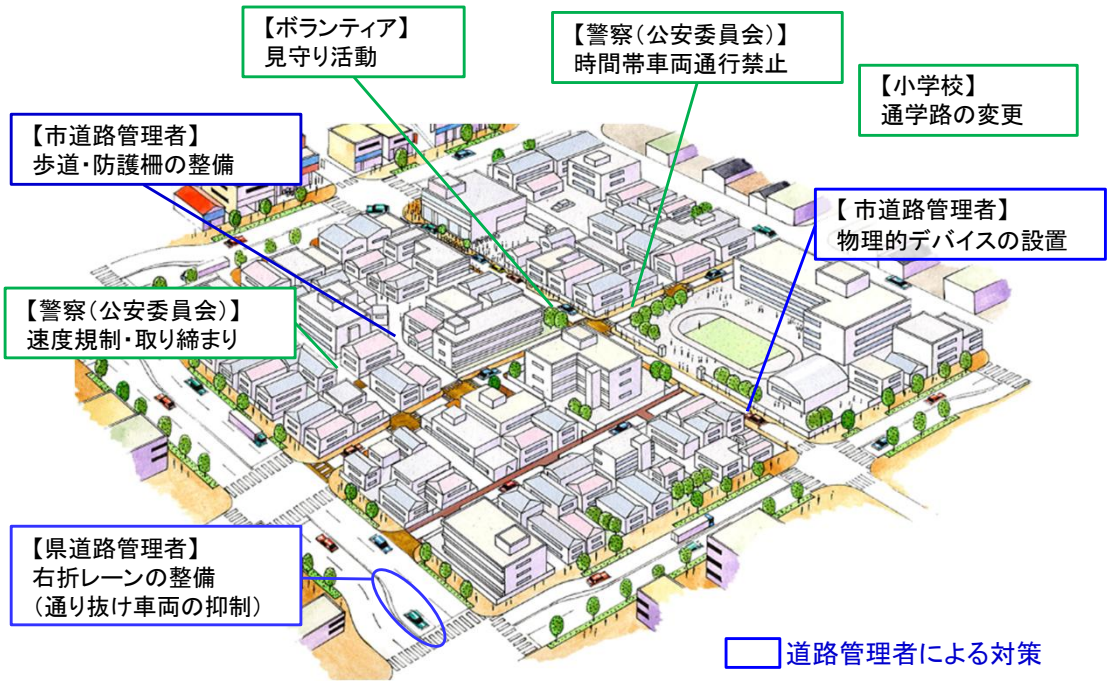
・補助国道、都道府県道又は市町村道の改築
・・・５．５／１０

（これに加え、地域の財政力に応じた嵩上げが可能）

その他

補助期間：５年程度（R4～）

事業のイメージ



5.【参考資料】URL集

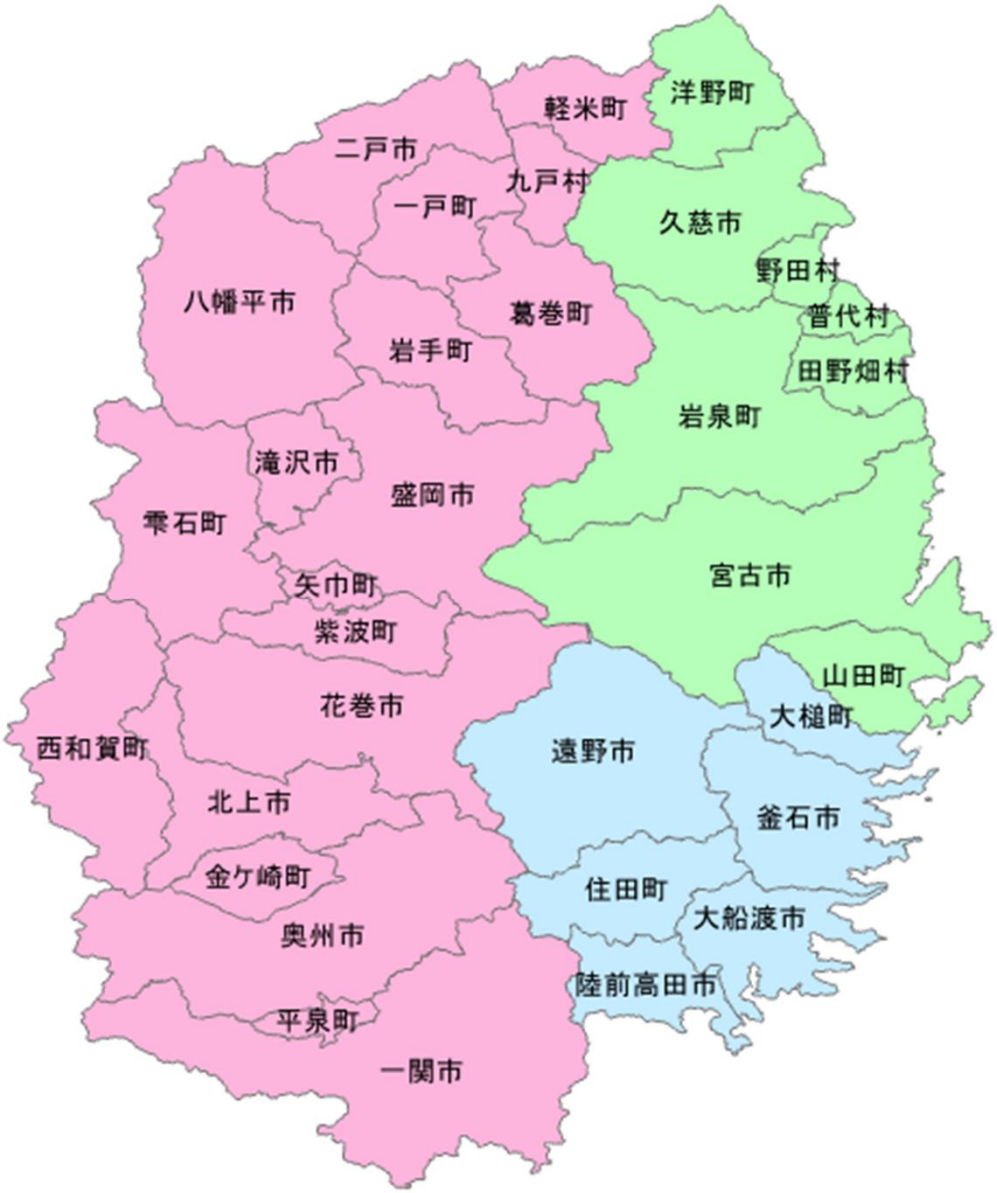
国土交通省

1. **ETC2.0 プローブデータのオープン化に向けた試行　令和7年度試行分析事例集**
   ETC2.0プローブ　令和7年度活用事例
2. **ETC2.0 プローブデータのオープン化に向けた試行の公募**
   ETC2.0プローブデータのオープン化に向け試行します　～新たな調査協力者の公募について～
   記者発表資料
3. **交通安全対策への活用に向けた急挙動データの一部公開**
   ETC2.0プローブデータの交通安全対策への活用

6. 問い合わせ先

国土交通省

- ETC2.0プローブデータの提供、ハンプ貸出等に関する問い合わせ先は以下のとおり。
- その他、整備計画策定の流れや財政支援等についてもお気軽にお問い合わせください。



岩手河川国道事務所
交通対策課
TEL:019-624-3291

- 盛岡市
- 花巻市
- 北上市
- 一関市
- 二戸市
- 八幡平市
- 奥州市
- 滝沢市
- 雫石町
- 葛巻町
- 岩手町
- 紫波町
- 矢巾町
- 西和賀町
- 金ケ崎町
- 平泉町
- 軽米町
- 九戸村
- 一戸町

三陸国道事務所
交通対策課
TEL:0193-71-1718

- 山田町
- 宮古市
- 岩泉町
- 田野畑村
- 普代村
- 野田村
- 久慈市
- 洋野町

南三陸沿岸国道事務所
工務課
TEL:0193-29-1626

- 大船渡市
- 遠野市
- 陸前高田市
- 釜石市
- 住田町
- 大槌町